

●夜。神社の本殿。

んちゅ…れろっ、じゅ、じゆる…っ

じゅぽ、じゅぽ、じゅぽっ

っ…、どう…？

そろそろ…っ、出る？

雑魚なんだからっ

我慢せず…じゆる

さっさと、出してよっ…

んっ、んっ、んっ、んっ

んっ、んっ、んっ、んっ…！

●フェラで射精する主人公。

んっ、んんっ…！

んっ…、んっ、んんっ

ごくっ…

ぱはぁ…はぁ…

うっ、飲んじやった

なんか変な味…

はぁ…

正直…

昨日の今日で

来るとは思ってたかった

相変わらず助平…

すけべ

ふーっ、疲れた

よっかめ
四日目もこれで終わり

いつか
明日で…五日

例年通りだと

ふもと
神社の麓で

屋台や出店が賑わうはず

いい…？

これまで以上に

羽目を外し過ぎないように

●「影^{えい}は出店いかない？」と尋ねる主人公。

はあ？

出店なんてアタシが
行くわけないでしょ

ほら…

浄化は済んだから
帰れば

貴方、抜け出して
来てる自覚ある？

脱出計画がバレたら
どうするの

●小鳥のさえずり。

●歩いて階段を降りる音。フェードアウトして時間経過。

●夜。お祭りの囃子の音。

おゝ

今年も賑やかだねゝ

ほら、お兄さん

どうですか？

すごい数の屋台です

●氷、隠こおりと共に歩く主人公。

いらっしやゝい

おいしゝよ

何食べよっかなあゝ

あ、今日はおにゝさんの
奢りねゝ

お姉ちゃん

集たかるのはダメだよ

お兄さんがそんなに
持つてるように見える？

んゝ？

おにゝさん

道の真ん中で

突っ立っていると邪魔だよ

ただでさえ不審者なのに♡

神社の方を見て…

どうかしたんですか？

●二人の手を引いて林に歩いていく主人公。

うおっ、ちょっと…

急に引っ張らないでよ

お兄さんっ？

●時間経過。

●神社の階段を一人で上がる主人公。

●拝殿まで歩き、賽銭箱の前の鈴をしつこく鳴らす。

ああああっ

うるさあ…っ！

非常識すぎ！

一体何を…っ

って…、貴方…

何しに来たの？

確か、隠かくれたちに屋台を

案内してもらうんじゃ

え…、休んでる？

…？

一体何があったのよ…

…いや、いい

聞かない方が
いい気がする

それで…

何の用？

言っとくけど

代わりになんて
行かないからね

●「えー」と不服そうな主人公。

はあ…

いい？

気づいてると思うけど

この里の人…がき餓鬼には

私の姿が見えない

つまり行っても無駄

一人って訳

ずっと…

ずっと

一人だったんだから

●「じゃあやっぱ一緒に屋台を見に行かない？」と誘う主人公

は…？

だから、言ったでしょ

私は認識されないの

干渉できないし

話したりもできない

それで

どうやってお祭りに

参加できるの…

●「僕のこととは見えるし話せるでしょ」と答える主人公。

え…、いや

確かに生者である貴方とは

話せるけど…

でも、それだと

側から見れば

貴方が一人で喋ってるだけに…

●「全然いいよ」と笑う主人公。

いいの…？

気に、しないの…？

馬鹿なの？

雑魚なの？

●手を引っ張る主人公。

んっ…、ちよつと

きゅ、急に

引っ張らないでっ

あっ…階段

転んじやうから

ちよつとお

●場面転換。屋台のある麓^{ふもと}へ移動。

●夜。お祭りの囃子の音

結局、連れてこられたし…

馬鹿で雑魚で、強引…

はあ、わかった

わかったから…

ここまで来たら

付き合うから

ふん…

●歩きながら辺りを見回す影^{えい}。

屋台の並びも

音も

匂いも

あの頃と一緒に…

あ…金魚すくい

●「金魚すくい好きならやる？」と尋ねる主人公。

えっ？

いや、まあ…

好きっていうか

金魚自体は

好きだけど…

●店主メスガキに声をかける主人公。

はーい、どうぞー

ちよつと…っ

やるの？

アタシ触れない…

んっ…なっ

●影を後ろから抱きしめる形で水槽の前に座らせる。
えい

ちよ、ちよつと…

近いっ

なんでえ、抱きしめっ…

息…くすぐったいっ

首にかかるんだけどお

お兄さん…？

変な姿勢ですけど

大丈夫？

ほら、変な目で見られてる…っ

にんばおり

二人羽織じゃないんだからっ

まさか

貴方の手を

アタシが握って

動かさせてこと…？

っ…

●「できない？」と煽る主人公。

はあ？

で、できるし

これくらい余裕だから

んっ…ふっ

●ポイが破れる。

くっ…

も、もう一回…やる

はーい、もう一回ですね

頑張れーお兄さん

さっきのは小手調べ

網の強度を調べただけ

もう負けないから

よっ…

●ポイが破れる。

あら：残念

い：い、いい

今の角度

完璧だったから

貴方の手が震えた

：気がするっ

●「えー」と白々しい眼を向ける主人公。

えー、じゃないっ

もう一回っ

今度こそ：

こんど、こそっ

っ：、ふうっ！

●見事金魚を桶にすくう影。
えい

お！

おめでとうお兄さん！

やったあ：っ

見た？

とれたよ！

はい：とれた金魚
袋に入れますね

●眼を輝かせる影^{えい}

はああっ

かわいい…

あ、貴方が持ってたね

アタシ、持てないから…

…ねえ

思っただけど

金魚すくいが出来たなら

やりようによつては

他の出店も楽しめるよね

●「まあ、多分…？」と冷や汗をかく主人公。

全部…

全部回るから、いい？

ほら、行くよっ

ふふっ…

あははっ…

●時間経過

はあ…

楽しかった…

出店を楽しんだの

いつ以来かな…

そうだ、この子

なんて名前をつけよう…

ねえ…名前

…？

なに、そんなに疲れたの？

ふっ、ざあこ…

まあいいか

ねえ、そういえば

さつきかくれ隠と氷とこおり

して来たんでしょ

私のところに来る為に

あの二人が

音ねを上げるくらい激しく

はあ…

するなって言ったのに
雑魚なの？

またけが穢れが溜まった

ちよつとこつち来て

●二人で人気のない森に入る。

…っ

…仕方ないから

さっきのお礼も兼ねて

清めてあげる

ほら、出して

●「何を？」と尋ねる主人公。

何って…その

お、おちん…ちん

貴方

わかって

言わせてるでしょ…っ

●チャックの音。ズボンを下ろす主人公。

んっ…

もうガチガチじゃない

すけべ
助平なんだから…

ねえ…

挿れてみる？

アタシの…中

直接繋がった方が

効率よく浄化できる…から

か、神様と交^{まじ}わるなんて

ご利益…あるんだから

●影^{えい}の足を持ち上げる主人公。

ひゃっ…！

ちよっ…

急に持ち上げないでよっ

あえ…、まさか

このままの体勢で入れるの？

こんな…だっこ

みたいな…っ

いや、軽いか…っ

そういう問題じゃ

●挿入音。

うつ、~~~~~っ

入って…、くるっ

あ…ああっ、うつ、んっ…んふっ
ちよつと、痛い…っ

ふっ、ふ…っ、ふーっ…
はあーっ、はっ、はあー

あ、アタシ…

初めて、だから…っ

貴方…っ

この里に、来てから

散々、シてるんでしょ…っ

ちゃんと先導して、よね…っ

せ、接吻…とかで
せっぶん

和らげてよ

んっ…ちゅ、れろっ…くちゅ、ちゅ、ちゅぷ
んっ…ちゅぷ、ちゅ、れろ、んっ、んふう
ぷはあ…

悪くない、んじゃない？

…うん

雑魚にしては

悪くない

ちゅ、ちゅぷ、んっ…はあ、んちゅ
れろっ、れろ…ちゅぷ

んっ

そろそろ…

いいよ

●腰を動かし始める主人公。

あっ…、あう、あう、あう

これっ、いいっ…かも、おっ

こん、こん、されるのっ

おちん、ちん、気持ちいいっ

うつ、うつ、うんっ、んっ

んっ、ふう、ふっ、ふう、うつ

はっ、うつ、うつ

ううつ、うんっ、んっ、んんっ

あなた、こんな…こと

ずっと…耽^{ふけ}ってた、なんて

ほんと…っ

助^{すけ}平^べなんだから

あう、あう、あう、あう

あう、んっ、ううんっ…っはあ

はあう、あう、あう、うつ

うう、うつ、うつ、ううつ

●足音が近づいてくる。

んっ…？

あれ、あ、足音…

聞こえない？

●息を殺^{えい}す影。主人公も腰の動きを止める。

ふーっ…ふっ、ふーっ

んっ…ふっ、ふーっ

はあゝ

妊婦に躊躇なく
ちゅうちょ

中出しとか：ほんと畜生
マジで犬だわ

すごい激しかったね

でも、隠かくれのこと好きって

沢山囁ささやいてくれた…

隠かくれ：そういう直球なの

昔から弱いよね
ほんと雑魚だわ

ああ：お兄さん
どこに行っちゃったのかな
出店で迷子になるなんて
子供だよお…

どっかで他の子と
やってるんじゃない？

：貴方…
散々舐められてるね

●腰を動かす主人公。

んんっ…！

あれ…？

今何か喋った？

え…？

何も…

おにーさんの情けない声が
聞こえた気がする

ちよつと…っ

貴方…っ

気づかれちゃうでしょお？

ふっ、ふっ、うう、ふっ

うっ、ううっ、んんっ

まさか…この状況で
興奮してるの…？

意味、わかんない

すけべ
助平すごい…っ

んっ…

ふっ、うっ、うっ、ううっ

ふっ、ふうっ、ふっ、ふーっ

ふっ、んっ、ふーっ、ふうーっ

猫かなあ？

お姉ちゃん？

うゝん？

ちよ、ちよつとお…

あなたあ…、おち、ついてっ

はあっ、ふっ、ふーっ

んっ、んはあ、はっ、はあ、はあ

ふっ、んんっ、ふーっ、ふっ

はっ、あっ、っあ、あ…

ああっ、うっ、んっ

お姉ちゃん

どうしたの？

何か…声がした

気がして…

声…？

ふっ、ふーっ、うっ、ううんっ

はーっ、んんっ…んっ、んっ

んっ、んっ、んんっ…んっ

ふっ、んんっ…んっ、んっ

んっ、んーっ、っ、うんっ

ふっ、ふうんっ…んっ、んっ

んっ、んっ、んっ、んっ…んっ

あと

匂いっというか

匂い…？

懐かしい

ような…

匂いなんて

それこそ

犬みたいだよ…

お姉ちゃん

う、うるさいな

まあ、そんなわけないか

おにーさん

見つからないし

一度屋敷に戻る？

うん…そうだね

●森から去っていく二人。

んはあ…はあーっ、はあーっ

あの二人…

行った…よね？

んはあ…ほんと

どうなるかと…思った

もう…っ

貴方ねえ…

●ピストンを早める主人公。

うつ、うつ、んっ…んああっ

あうっ、はあう、あう、あう

あう、あう、あう、あう、ああうっ

激しっ、いつ、いいい…っ

いんっ、いんっ、いんっ、いんっ
いんっ、いんっ、いんっ、いんっ

いつ、いつ

うっ、うっ、うっ、うっ

うっ、うっ、うっ、うっ

だめ、こんな：っ

すごい、突かれたら：うっ

あうっ、あっ、アタシっ

うん、うん、うん、うん
うん、うん、うん、うん

うっ：ううっ

あっ：んんん！

あっ、はあっ：ああっ

あっ、あっ、あっ、あっ

あっ、あっ、あっ、あっ

あああ：っ

も、もう：、限界：っ

あたしい：

げん、かい：だからあ

出してっ

もう：だしてえっ！

だしてえええ！

●影^{えい}の中で射精する主人公。

んん~~~~~~~~っ！

うっ…、っ…、かはあ…

あ…、はあ…ああ…

ふっ、はあーっ、はあーっ

はっ、はあーっ

あなたあ…むちゃ、くちゃ…

●場面転換。神社の本殿。

んっ…あれ…ここは

神社の…本殿？

アタシ…

どうして…

お祭りの屋台を回って…

それから…、ええと

貴方…

っ…！

アタシ…あ、あんな

外で…、激し…

っ…

ふ~~~~っ…

はーっ、運んでくれたことには

お礼を言うけど…

あれはやり過ぎ…

出店巡りは…

私も悪いけど…

でも貴方は

あと二日ふつかで

里から脱出するんだから

迂闊うかつな行動は謹つつしんでよね

計画がバレたら

貴方を里から

逃がさないよう

強行手段に出るかも

しれないんだよ

●「あはは…」と苦笑いする主人公。

そんな呑気な…

はあ…

まあ、そうね

今日は…ありがと

じゃあね

おやすみっ